



第九たいはず

No.13 2016.8.25 通刊1203号 担当 幸代

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0863 高崎市聖石町9-13(赤羽方) TEL/FAX: 027-322-0996 緊急 090-1828-8052(小野里)

お盆入りの13日中学の同級会が3年ぶりにあり行って来ました。卒業以来始めて会う人もいて時が経つのも忘れ当時の思い出に大笑いし、おしゃべりをし気が付けば日付が変わっていました。次回は東京オリンピックの年。温泉にも入りおいしいものを食べ大いにリフレッシュできたので第九でもがんばって行きたいと思います。

◆ 演奏会チケットの希望調査 本日締め切りです

私たちの演奏会はオーケストラ、指揮者、ソリストらの出演料、会場費等、演奏会に関わるもろもろの費用を全てチケットの売り上げで賄っております。1枚でも多く売り上げ、演奏会の成功につなげましょう。所定の用紙にパート、氏名、ご希望のチケット券種、チケット枚数を記入し、受付に提出してください。なお、具体的に座席番号を指定することはできませんので予めご了承ください。ご協力よろしくお願い致します。チケット代はS席6000円(指定席) A席4500円(指定席) B席3500円(自由席) 希望がない場合でも1人8枚お渡しします。

◆ サマーレッスン及び納涼祭の駐車料金について

団員の皆様には一般の有料駐車場を利用いただきましたが、駐車料金上限1000円を団で負担します。封筒に氏名、パート、料金を明記し領収書の裏に氏名を記入して入れて提出してください。来週以降実費をお支払いします。(但し1000円以上の場合は1000円) サマーレッスンと納涼祭別々の駐車場を利用した人は2枚とも提出してください。合計で1日分とします。また、この駐車料金については通常木曜日の分とは別で「この日限り」としますのでお間違えの無い様お願いします。

◆ 演奏会の出欠の確認をしています

12月10日の演奏会に出席の人は「○」、欠席の人は「×」を名簿の12月10日の欄に、9月8日までに記入してください。

◆ 合宿の申し込みを来週9月1日から開始します

11月5日(土)~6日(日)武蔵野音大軽井沢研修センターで行います。所定の申込用紙に8000円を添えて申し込んでください。沢山の方に参加してもらい演奏会に向けて仕上げてまいりましょう。

◆ 来週9月1日は駐車料金の精算日です

所定の用紙に1回200円以上の領収書を5回分貼り受付に提出してください。この日忘れた人、5回に満たない人は次回10月6日になります。

◆ イベント情報

★高崎市少年少女合唱団 第31回記念定期演奏会 9月4日(日) 開演14:00
高崎市文化会館大ホール ミュージカル「不思議の国のアリス」は15:00頃♪
招待券があります。ご希望の方はアルト長島さんまで。

★日本とロシアの音楽の歴史的交流「音楽の架け橋」9月25日(日) 14:00開演
高崎シティ ギャラリー コアホール @2,500円
チラシがあります。ユリヤ・レヴ先生が出演され、瀧川先生が司会をなされます。
チケットご希望の方はユリヤ先生まで

◆ サマーレッスン & 納涼祭終了しました

サマーレッスンは約100名が参加し、パート練習やうまく出来ない箇所を中心につつりと時間を掛けて指導していただきました。終わりに第九を歌い終了しました。長い時間お疲れ様でした。

レッスンの後は皆さんお楽しみにしていた納涼祭。今年は「からっ風」で行われました。からっ風で昨年の指揮者矢崎彦太郎氏が参加してくださいました。「酔っ払い合唱団」に第九を指揮していただき一緒に杯をあげ盛り上がり高崎第九始まって以来の超豪華な納涼祭になりました。矢崎彦太郎氏に出席いただけたきっかけは赤羽先生が送った本の感想文でしたので紹介します。

『昨年の高崎第九お世話になり有難うございました。フランスの香り漂う第九楽しませていただきました。国際ジュニアオーケストラフェスティバルで来高とのチラシを拝見し伺いたいと思いましたが、残念ながら高崎第九合唱団夏休み特別一日練習が決定されておりまして伺えません。失礼とは存じますが、当日17時から高崎駅徒歩2分【からっ風】で打ち上げ会を致しております。お時間がございましたら顔をお出しくださいます、大歓迎です。

「學鐙」お送りいただきましてありがとうございます。「音を紡ぐ」読ませていただきました。

題名の示すとおりに読み進めると、日本の朱色とフランス国旗の青色を配して紡いでいるように思えます。日本は著者が生まれた 25 歳まで生活した鎌倉を原点としていますが昨今の演奏会でも各地を駆け回っていらっしゃる和歌山県田辺市 大阪市 三重県津市 岡山県備前市 福岡県久留米市 群馬県高崎市 山梨県北杜市と続き。フランスはパリを起点として ロワール地方からサントロペまで各地の記述があり中でもシェール県の県都ブルジュの紹介には愛情をこめて詳細に語られていました。著者の専門の音楽は金色に輝いていました。オペラ”カルメン会の修道女”から Beethoven の第九交響曲にいたるまでバッハ・マーラー・フォーレ・ショスタコーヴィチ・シェーンベルク・ヴェーヴェルン等多彩な作曲家がきらびやかに存在していました。絵画芸術は緑色でしょうか？緑色の世界に住むポッティチェルリ・ミレー・ドラクロワ・ゴッホ等日本人では青木繁から藤田嗣治にいたるあまたの画家が登場していました。著者の豊富な知識と情熱によって紡がれているこの織物は 我々が人類の未来に託す文化の入れ物ですね。そして著者の人格の根幹は西行法師に象徴される日本人のわびさびの感情が流れていました。日本人がフランス文明に触れて作り上げた音楽が矢崎彦太郎氏の音楽です。昨年群馬音楽センターで群馬交響楽団を指揮されたベートーヴェンの第九交響曲を聴いたときの今までと違う第九は、ドイツで生まれた音楽にフランスの雰囲気をしみこませて、より世界的な味わいとなり人類の音楽として未来へ届ける願いだったのでしょうか！』



サマーレッスン第九通し



納涼祭 矢崎先生登場



矢崎先生酔っ払い軍団を指揮！

◆ 今後の予定

11月5日(土)～6日(日) 軽井沢レッスン(武蔵野音大軽井沢研修センター)

11月24日(木) 指揮者レッスン(渡邊一正氏が練習会場で指揮をします)

12月10日(土) 第43回第九演奏会(群馬音楽センター)

◆ すみだ5000人の第九<2017年2月19日(日)>参加者募集 担当:バス 深町

舞台は、あの両国国技館！日本全国・海外からも第九好きの仲間が集い、大合唱をします。合唱団5000人、お客様も5000人。とてもビッグでこの合唱の輪が全世界に響け！と叫んでいるようです。参加費(いわゆる団費)7500円です。交通費、ちゃんこ鍋代(終了後参加者有志でちゃんこ鍋で打ち上げをします)は別扱いです。

9月1日(木)より申込用紙にて受付します。締め切りは9月29日(木)です。